



III 研究活動

1 個人研究費による研究一覧

デザイン学部

教員名	研究課題
中島 秀之	1. AIによる自動配車・運行システムのデザイン 2. 計算論的複雑性
椎野 亜紀夫	学校規模適正化が行われた小学校区における児童の屋外行動変化とその要因に関する研究
齊藤 雅也	ヒトの想像温度による夏季の暑熱不快感の地域特性
石井 雅博	視標数が視線移動の反応時間に及ぼす影響
大淵 一博	健康測定データ可視化システムの開発
伊藤 健世	音声ユーザーインターフェースデザインの研究
柿山 浩一郎	札幌市路面電車におけるラッピング広告商品開発
西川 忠	1. 竹の建築構造材としての可能性に関する研究 2. 旧住友赤平炭鉱遺産の保存活用に関する研究 3. 道内公共建築物の維持保全に関する研究
藤木 淳	顔表情の自動認識と振動フィードバックを用いた看護学生のための笑顔トレーニングシステムの開発
細谷 多聞	空気膜構造を使った子どものためのあそび場の研究
松井 美穂	アメリカ南部文学研究、グローバル・モダニズム研究
三谷 篤史	乗馬療育用バックサポート付きクッションの開発
山田 良	公共空間のデザインに関する研究
大島 卓	農畜産業施設の経年変化および土地利用変遷に伴う景観価値醸成とその保全方策
片山 めぐみ	芸術の森マルシェ「八百カフェ」におけるケアコミュニティデザイン
金子 晋也	北海道の近現代建築における地域性
金 秀敬	イマーシブ技術と生成AIを活用した感情認知型マルチモーダル教育モデル提案の試み
小林 重人	マイクロ・メゾ・マクロループの枠組みに基づいたソーシャルシステムデザイン
古俣 寛隆	デザインと林業・林産業を結ぶ教育に関する展開
小宮 加容子	誰もが一緒に楽しむことができるあそびのデザインに関する研究
並木 翔太郎	大学生を対象としたライフデザインワークショップの開発
福田 大年	まちなか動物園－身の回りの見立て観察から立ち上がる創造性
丸山 洋平	人口移動経験が家族形成規範に与える影響
御手洗 洋蔵	北海道における農村景観の保全に関する研究
森 朋子	1972年冬季オリンピック札幌大会による都市整備の考察
山田 信博	寒冷地住宅の窓面積と居住者意識に関する研究
横溝 賢	自立共生社会を形づくる活動のデザイン
石田 勝也	環境情報を直感的感覚につなげるデザイン方策の研究
須之内 元洋	持続的・地域デジタルアーカイブ構築のためのメディアアーキテクチャ設計
藤沢 礼央	地域社会におけるアートの作用
松永 康佑	平面および空間充填図形に関する研究



教員名	研究課題
坪内 健	1. 動物との共同生活が障害当事者の自立に与える影響－保護犬・保護猫が居住するグループホーム「わおん北海道」を対象として－ 2. 参与観察を通してみるシェア居住の居方に関する研究－既存集合住宅改修による「BUIE麻生」に注目して－
榊田 聡志	法政大学合同WS「震災時にデザインでできること」の提言
矢久保 空遥	ライフデザイン思考を活用した大学生の将来設計支援に関する研究
吉田 彩乃	生体内を想定した空気を介した低周波振動の被曝によるつまりの解消

看護学部

教員名	研究課題
樋之津 淳子	大学と医療施設の協働による看護師の遠隔会議システムを用いた継続教育の効果
貝谷 敏子	高齢者褥瘡のシームレスケアモデルの構築:事例検討
荒木 奈緒	長期母子分離期間における母親の経済的負担の実態
川村 三希子	看護師の倫理的感受性を育むための組織的アプローチに関する研究
卯野木 健	ICU生存者における長期メンタルヘルスの経過:SMAP-HoPe研究による4年間の比較追跡調査
菊地 ひろみ	新人訪問ナース育成の取り組み
奈良間 美保	日本版Parenting Stress Index 改訂版の検討
松野 千代美	急性心筋梗塞発症後6ヶ月患者のセルフケア行動評価表の開発
加藤 依子	・ Food Allergyのある小・中学生が安全な日常生活を送るための食物日誌を活用した親の行動 ・ Mobile Health Applicationを活用したアレルギーのある子どもと保護者への教育的支援に関する国内外の文献検討
菅原 美樹	二次救急医療機関の救急外来看護師のコンピテンシー
高橋 奈美	筋萎縮性側索硬化症患者の家族への支援
原井 美佳	地域の高齢者を対象とした思い出語りプロジェクト
檜山 明子	介護施設における事故とタグモニタリングシステムによるスタッフの移動記録およびナースコール記録との関係
本田 光	「子どもの居場所」とそこに通う我が子の様子を捉えた保護者の認識
牧野 夏子	熱傷看護に関する文献研究および連携、家族に関する研究
村松 真澄	サービス付き高齢者向け住宅入居者のコミュニティ再構築への支援
守村 洋	メンタルヘルスに関する研究(主として精神障害セルフヘルプ・グループへの地域生活支援および自殺予防に関する研究)
石引 かずみ	分娩期におけるWomen-centered care(女性中心のケア)と女性の出産体験
岡 園代	超低出生体重児の出生直後の初期ケアプロセスの探求(課題)
鬼塚 美玲	北海道の自治体における厳冬期地震災害に対する防災対策の現状と課題
工藤 京子	フィンバブル温浴が皮膚の保湿に与える影響
武富 貴久子	1. 看護コンソーシアム活動の実践報告及び発展的展開への検証 2. プレマネージャー(副師長・主任クラス)看護師対象のリフレクションを活用した継続教育プログラムの実践 3. 看護実践環境と看護師の心理的エンパワーメントの関連に関する研究 4. 臨床研究を行う看護師(リサーチナース)のサポートシステムの構築
牧田 靖子	札幌市の乳幼児の「窒息・誤飲」による事故の実態と事故予防対策



教員名	研究課題
三戸部 純子	薬剤情報の識別エラーについての実験的検討
矢野 祐美子	中小規模病院の看護師長を対象とした継続学習支援
中平 紗貴子	COVID-19流行による入院患者周辺の「ケア環境」の変化と看護マネジメント： テキストマイニング法による分析
市戸 優人	特別支援教育で活用可能なユニバーサルデザインを用いた性教育教材の開発と有用性の評価 —アクティブラーニングを取り入れた新しい性教育の提案—
久保田 祥子	日本におけるSexual Complianceの実態把握
栗原 知己	成人の敗血症患者に対する初期蘇生に有用な指標に関する調査
近藤 圭子	過疎地域における高齢者の健康と生活の質に関する調査研究
渋谷 友紀	精神看護学シミュレーション教育における学生の学習体験の検討 —精神疾患を有する患者の暴力リスクへの対処を中心に—
田仲 里江	日本におけるグループホームでの精神障害者への支援の課題
西川 めぐみ	腎移植レシピエント，ドナーが必要とする心理的支援の内容と評価 —対象者へのグループインタビューを通して—（仮） 服薬遵守行動の関係
平山 憲吾	AYA世代がん患者の妊孕性温存に関する研究
吉田 実和	看護学生の血圧測定技術に対する教員評価と減圧速度のばらつきの関連
澤口 宙人	頭頸部がん治療における日常的な患者報告型アウトカムの評価による効果 —スコوپングレビュー—

AITセンター

教員名	研究課題
高橋 尚人	デジタル技術の実用と応用に関する研究
津田 一郎	カオス力学を基軸にした複雑系脳科学—新しいAIの可能性

2 学内公募研究課題一覧

学術奨励研究

教員名	研究課題
西川 忠	焼成した札幌軟石の外装材への適用に関する研究
大島 卓	環境・経済・地域文化の連環に資する農畜産業施設の複合価値解明とその保全方策
金子 晋也	「創発デザイン」からみた教育プログラムとしてのDIY改修の実践
守村 洋	日本の大学生の飲酒行動とアディクション関連問題の実態調査
金 秀敬	【2024学内研究交流会による連携研究萌芽】 課題遂行者の特性に着眼した「課題展開力」形成要因と効果の解明
渋谷 友紀	【2024学内研究交流会による連携研究萌芽】 自己表現を支援するGraphic Medicineの活用とその影響
樋之津 淳子	【2024学内研究交流会による連携研究萌芽】 SECIモデルを基盤とした「大学主導の地域の健康促進サイクル」の実践と検証

共同研究

教員名	研究課題
◎松永 康佑、三谷 篤史、 村松 真澄	ICTを活用した高齢者向けレクリエーションコンテンツの開発とその有効性評価
◎三谷 篤史、高橋 尚人、 村松 真澄	オーラルディアドコキネシスにおける「パタカラ体操」の音声分析に基づく評価システムの検討およびその基礎実験
◎貝谷 敏子、原井 美佳、 工藤 京子、西川 めぐみ	大学と地域チームオレンジの共同活動が生む効果 アクションリサーチによるエンパワメント効果の調査
◎牧田 靖子、石引 かずみ、 市戸 優人、鬼塚 美玲	北海道内の自治体における乳幼児の子どもをもつ世帯を対象とした防災教育の実態
◎三戸部 純子、檜山 明子、 石田 勝也、吉田 実和	マルチメディア学習理論に基づく基礎看護技術動画教材の映像提示手法の検討
◎石引 かずみ、三谷 篤史、 牧田 靖子、久保田 祥子	母子看護学領域におけるDX教材の開発
◎並木 翔太郎、矢久保 空遥	共感覚的比喩を含む嗅覚表現における解釈過程の解明
◎三谷 篤史	【研究支援地域連携センター企画課題】 舌清掃シミュレーションモデルの改良とAIによる自動評価のための手技データマイニングシステムの構築

◎印：代表者

田村ICT基金

教員名	研究課題
◎澤口 宙人、川村 三希子	頭頸部がん患者の症状評価 e-PRO を使用した feasibility study (実行可能性研究)

◎印：代表者

採択状況

学術奨励研究		共同研究		田村ICT基金		合計	
応募件数	採択件数	応募件数	採択件数	応募件数	採択件数	応募件数	採択件数
4	4	8	7	2	1	14	12

※ 上記件数に加えて、学術奨励研究費から学内研究交流会による連携研究萌芽への研究費配分を3件、共同研究費から研究支援地域連携センター企画課題への研究費配分を1件実施した。

3 学外からの研究費、研究補助金などの受入状況

科学研究費助成事業（科研費）

研究代表者	研究課題	研究種目	金額（円）
中島 秀之	AI技術×ポジティブヘルス増進による高齢者の社会的つながり創発モデルの実証的研究	基盤研究（A）	9,213,000
原井 美佳	積雪寒冷な中山間地域に暮らしてきた高齢女性の地域活動の経験についての研究	基盤研究（C）	650,000
市戸 優人	思春期の子どもの親を対象とした家庭内性教育支援プログラムの開発と有効性の検証	基盤研究（C）	780,000
高橋 奈美	ALS患者家族への支援体制構築に向けた支援プログラムの構築	基盤研究（C）	390,000
菊地 ひろみ	医療依存度の高い在宅療養者の生活再構築におけるレジリエンス促進看護モデルの創出	基盤研究（C）	1,040,000
檜山 明子	転倒リスクに影響を与える高齢者の行動パターンの解明	基盤研究（C）	1,560,000
森 朋子	北海道における国立公園から展開する広域景観形成へ向けた景観計画手法に関する研究	基盤研究（C）	520,000
近藤 圭子	住民が地域医療を守る住民協働型教育プログラム（北海道モデル）の開発	基盤研究（C）	650,000
卯野木 健	遠隔期における集中治療後症候群の実態と患者体験からみたりスク因子の解明	基盤研究（C）	910,000
菅原 美樹	二次救急医療機関の救急外来看護師のコンピテンシー評価指標の開発	基盤研究（C）	1,040,000
牧田 靖子	「乳児虐待リスク予測システム（仮称）」プロトタイプの開発	基盤研究（C）	1,170,000
川村 三希子	認知症高齢がん患者の疼痛マネジメントにおけるシミュレーション教育プログラムの開発	基盤研究（C）	1,040,000
小林 重人	廃止措置中の原子炉施設における技術者のジェネラティビティと知識創造の関係の解明	基盤研究（C）	1,040,000
武富 貴久子	看護基礎教育と継続教育の協働によるアセスメント力向上のためのシミュレーション研修	基盤研究（C）	1,170,000
荒木 奈緒	妊婦の不安・葛藤に寄り添った出生前検査相談のための看護教育プログラムの開発	基盤研究（C）	910,000
石引 かずみ	分娩期における女性中心のケアを基盤とした助産ケアモデルの構築	基盤研究（C）	2,210,000
金子 晋也	札幌市街地における土着的な近現代建築の地域性に関する研究	基盤研究（C）	1,170,000
吉田 彩乃	生体内の情報処理に着目した知能ロボット構築のための基礎的研究	若手研究	390,000
山田 良	国際協奏プロジェクトによるデリバリー型ホスピタルアートモデルの開発	挑戦的研究（萌芽）	2,470,000
丸山 洋平	家族形成規範意識の多様性許容度が人口移動と全国の少子化に与える影響	基盤研究（C）	910,000
栗原 知己	大規模データベースとAIの活用による看護師が活用可能な有害事象の予測モデルの開発	基盤研究（C）	1,560,000
奈良間 美保	「子どもの感覚がわかる」体験でつながる医療的ケア児の家族と看護師の相互主体性	基盤研究（C）	1,040,000



研究代表者	研究課題	研究種目	金額 (円)
貝谷 敏子	高齢者褥瘡のシームレスケアモデルの構築：マルコフモデルを用いた分析	基盤研究 (C)	2,470,000
鬼塚 美玲	厳冬期地震災害における寒冷・雪環境下の災害看護実践マニュアルの開発	基盤研究 (C)	1,040,000
藤木 淳	対人作業における感情をゲーム要素として加えた看護技術教材の開発	基盤研究 (C)	1,170,000
古俣 寛隆	地域分散型木質バイオマス熱利用の拡大に向けた農林連携モデルの提示	基盤研究 (C)	1,560,000
小宮 加容子	子どもの感覚統合を触ることによって促す玩具の提案	基盤研究 (C)	1,430,000

※課題番号順

受託研究費

研究代表者	研究課題	委託者	金額 (円)
伊藤 健世	円山動物園モンキーハウス・オランウータンとボルネオの森の室内気候と室内展示空間デザイン研究	札幌市 (環境局)	1,496,000
卯野木 健	重症患者における効果的な口腔ケア解明	アルケア(株)	880,000
椎野 亜紀夫	都市公園の利用実態に関する調査研究	恵庭市	220,000
大島 卓 矢部 和夫	平岡公園木道及び散策路改修検討業務 (その2)	札幌市 (建設局)	1,100,000
西川 忠	市販構造計算ソフトによるRCHB造の荷重・応力計算方法の開発	(一社)北海道建築技術協会	400,100
片山 めぐみ	第16回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会「ソーシャルアクティビティ」スペースのデザイン	(一社)日本プライマリ・ケア連合学会	550,000
矢部 和夫	キウシト湿原保全基礎研究	登別市	200,000

共同研究費

研究代表者	研究課題	委託者	金額 (円)
柿山 浩一郎	情報価値の高い動画コンテンツの研究・映像サンプルの実験計画策定と感性評価	三菱電機(株)統合デザイン研究所	2,500,000
柿山 浩一郎	設備装置のユーザビリティ向上の研究	東京エレクトロン(株)	11,000
齊藤 雅也 大島 卓	雪氷の特性を活かした屋外空間デザインの研究	(一社)北海道開発技術センター	550,000
齊藤 雅也 大島 卓	魅力的な街区公園整備を目的とした「融雪空間」の検討	国立研究開発法人防災科学技術研究所	0
西川 忠	歴史的建築物を活かした中心市街地活性化に関する研究	浦臼町	117,860
細谷 多聞 小宮 加容子	小慢児童等の就職準備に資する (仮称) じぶん観察日記の作成	札幌市 (保健所)	30,000
小林 重人	原子力施設の廃止措置におけるジェネラティビティに関する測定及び評価における基礎研究	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構	0



森 朋子	防災まちづくりにおける防災・減災対策評価ツールの開発	(地独)北海道立総合研究機構	500,000
梶田 聡志	自転車タクシーのデザイン	トヨタ自動車北海道(株)	880,000
高橋 尚人	救急需要予測に基づく救急搬送体制整備に関する研究	札幌市(消防局)	5,500,000
高橋 尚人	テキストマイニングを用いた空き家対応記録の分析	札幌市(都市局)	770,000
高橋 尚人	深層学習を用いた交通量調査に関する研究	(株)メイセイ・エンジニアリング	1,000,000
高橋 尚人	ビッグデータを活用した凍結路面対策の評価に関する研究	山田技研(株)	1,980,000

4 寄附金の受入状況

教員名	寄附目的	寄附元	金額(円)
片山 めぐみ	研究活動全般に	(株)キャリア・ナビゲーション	300,000

5 その他研究助成

教員名	研究課題	助成元	金額(円)
石井 雅博	「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」に関する公立大学法人札幌市立大学の研究開発	国立研究開発法人科学技術振興機構	2,600,000
小林 重人	木質バイオマス熱エネルギーと地域通貨の活用による環境循環と社会共生に向けた政策提案	国立研究開発法人科学技術振興機構	520,000
古俣 寛隆	農林水産業の生産管理とエネルギー需給が連携するL-EMS 開発	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	1,645,000
御手洗 洋蔵	薬用植物国産化・利活用の実装化に向けた産地形成に資する研究	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	650,000
市戸 優人	特別支援教育で活用可能な性教育教材の開発と有用性の評価ーアクティブラーニングを取り入れた新しい性教育の提案ー	(公財)博報堂教育財団	2,200,000
矢久保 空遥	「柔らかさ」をもたらす嗅覚刺激に関する網羅的調査	(公財)トランスコスモス財団	1,000,000



6 海外出張記録

期間	教員名	国名	目的
2024年5月19日～25日	高橋 尚人	スウェーデン	Stockholm Smart City Conference & Expo参加、現地調査
2024年5月23日～26日	須之内 元洋	オーストラリア	シドニービエンナーレ視察、百年後芸術祭視察
2024年6月29日 ～7月5日	丸山 洋平	イギリス	The 12th International Conference on Population Geographiesへの参加と学会発表
2024年7月1日～6日	森 朋子	中華人民共和国	国際都市計画史学会への参加と研究発表
2024年7月8日～14日	中島 秀之	アメリカ合衆国	Google社、Singularity University、パロアルトインサイト訪問
2024年8月19日～24日	近藤 圭子	インドネシア	第8回国際看護科学学会(8Th WANS)
2024年8月31日 ～9月8日	金 秀敬	イギリス	国際学会E&PDE2024参加
2024年9月9日～15日	檜山 明子	台湾	データ収集
2024年9月14日～22日	高橋 尚人	ドバイ首長国	第30回ITS世界会議参加
2024年10月2日～11日	並木 翔太郎	インドネシア	①Free Linguistics Conferenceにおける口頭発表、②バンドン工科大学での嗅覚表現に関するデータ収集と国際交流事業業務
2024年10月2日～6日	矢久保 空遥	インドネシア	Free Linguistic Conferenceへの参加およびバンドン工科大学での国際交流事業
2024年10月4日～7日	須之内 元洋	大韓民国	メディアアーツ都市拠点視察、光州ビエンナーレ視察
2024年10月9日～18日	山田 良	ロンドン	バビロンデザイン調査
2024年11月4日～11日	小林 重人	イタリア	7th Biennial RAMICS International Congress in Italyの参加と発表
2024年11月17日～23日	高橋 尚人	スペイン	Global Mobility Call参加
2025年2月6日～12日	松井 美穂	アメリカ合衆国	Carson McCullers の資料調査
2025年2月11日～16日	須之内 元洋	アメリカ合衆国	PNCA-SCU 国際交流学生ワークショップ事業
2025年2月12日～15日	吉田 実和	大韓民国	第28回EAFONS (East Asian Forum of Nursing Scholars) への参加
2025年2月12日～15日	市戸 優人	大韓民国	第28回EAFONS (East Asian Forum of Nursing Scholars) への参加
2025年2月12日～16日	檜山 明子	大韓民国	第28回EAFONS (East Asian Forum of Nursing Scholars) への参加
2025年2月21日～27日	高橋 尚人	ポルトガル	ICAART 2025参加
2025年2月25日 ～3月17日	山田 良	フィンランド	アアルト設計はじめ北欧の建築作品・ランドスケープ作品 などの調査
2025年3月10日～17日	檜山 明子	台湾	フィールドワーク (インタビュー, 観察) のため
2025年3月11日～15日	松浦 和代	モンゴル	研究成果総括会議
2025年3月11日～15日	牧田 靖子	モンゴル	研究成果総括会議
2025年3月22日～28日	森 朋子	ネパール連邦民主共和国	広域計画立案に向けた現地調査